



中野 晴啓からのメッセージ



なかのアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 中野 晴啓

長距離列車「なかの号」が出発いたしました。自身の前職退任から多くの皆さまにご心配をおかけいたしました。そこから10か月足らずで、新会社「なかのアセットマネジメント」が2本の長期投資ファンドで事業開始出来ましたことは、ひとえに皆さまの篤い激励のお陰であり、心より深く深く感謝申し上げます。

さて、長期投資の旅をスタートさせた2本のファンドは、いずれも無論徹底した長期投資で、銘柄選択を厳選する本格派のアクティブ運用を実践していきます。ちょうど世界全体がインフレ経済に急転換し、これから暫しインフレ前提社会が常態化して行くでしょう。

それは、資産運用環境にも抜本的なパラダイムシフトを促し、産業界の優勝劣敗が詳らかになることによって、銘柄厳選型の本格的アクティブファンドの優位性が顕在化されて来るはずで、なかのアセットはそうしたメガトレンドをいち早く捉えて、高品質な優良成長企業を長期保有する「クオリティグロース」という運用スタイルにとことん拘って、長期的に卓越した運用成果を実現すべく、深い経験知に裏打ちされたプロフェッショナルを尽くし、高度なアクティブ長期投資を体現してまいります。

ここからの旅をワクワク一緒に愉しんでまいりましょう！

ポートフォリオマネージャー居林 通より

なかの世界成長ファンドは長期投資を前提として、厳選した銘柄に投資をします。それは、株式市場は定期的に不安定な時期を迎え、世界中の企業はその度に試練に見舞われるからです。そして、当ファンドに組み入れられている「質の高い成長企業」はそんな試練を逆にチャンスにしてさらなる成長を遂げてゆくと考えています。

企業が成長しようとする意欲やその戦略は、長期的に見れば経済や政治情勢にあまり左右されません。すぐれた企業は時代に合わせてその姿を変え、社会に必要な存在であり続けることができると我々は考えています。

世界を見渡すと、緩やかながら確実なトレンドが幾つか存在します。例えば、国連の推定によれば80億人いる世界人口は毎年約7000万人ずつ増加しており、これは世界人口を毎年0.8%程度押し上げています。その結果、インドやインドネシアをはじめとするグローバルサウスと呼ばれる新しい新興国の国々が世界の政治的、経済的重要度を増してきており、世界中の企業が新しい工場の建設や、新しいマーケットの開拓を進めています。こうした地域の企業にもなかの世界成長ファンドは投資を続けてゆく予定です。

ぜひ、なかの世界成長ファンドをご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



なかの世界成長ファンド
ポートフォリオマネージャー
居林 通

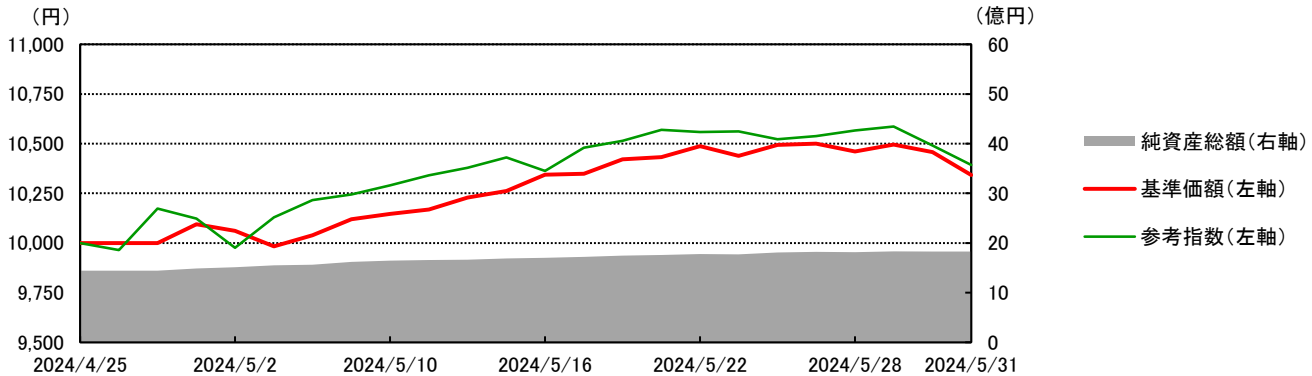
※ コメントの内容は過去の市場環境、運用実績および投資行動であり、将来の市場動向、運用成果等を示唆・保証するものではありません。
※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。

お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

設定・運用は **なかのアセットマネジメント株式会社**
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3406号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会
ホームページ: <https://nakano-am.co.jp/>



● 基準価額等の推移



※ 基準価額は信託報酬控除後の価額です。

※ 参考指数は「MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み・円換算ベース)」であり、設定日の値を10,000円として計算しています。MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み・ドルベース)をもとに、委託会社で円換算しています。

● 基準価額および純資産総額

	2024年5月末
基準価額	10,342円
純資産総額	18億円

※ 純資産総額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

● 分配金実績(一万口当たり、税引前)

期	決算日	分配金
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計		-

※ 運用状況により分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

● 騰落率

	当ファンド	参考指数
過去1ヶ月	3.4%	2.2%
過去3ヶ月	-	-
過去6ヶ月	-	-
過去1年	-	-
過去3年	-	-
設定来	3.4%	3.9%

※ 基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。

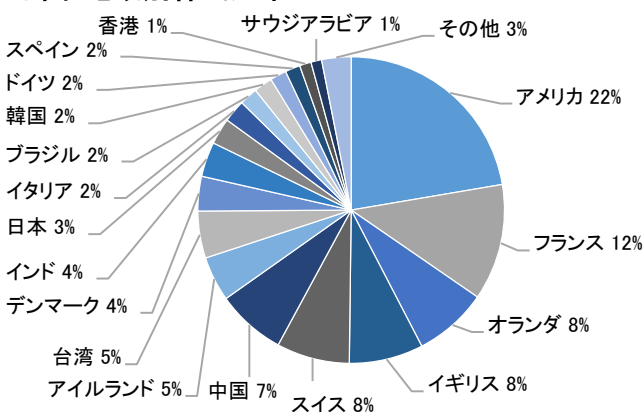
● 基準価額の変動要因(前月末比)

基準価額の変動額	343円
ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-グローバル・インパクト・エクイティ・ファンド(クラスS、円建て)	-2円
コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)	192円
コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90(適格機関投資家限定)	84円
アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド(適格機関投資家専用)	83円
アライアンス・バーンスタイン SICAV-グローバル・グロース・ポートフォリオ	-
信託報酬・その他	-14円

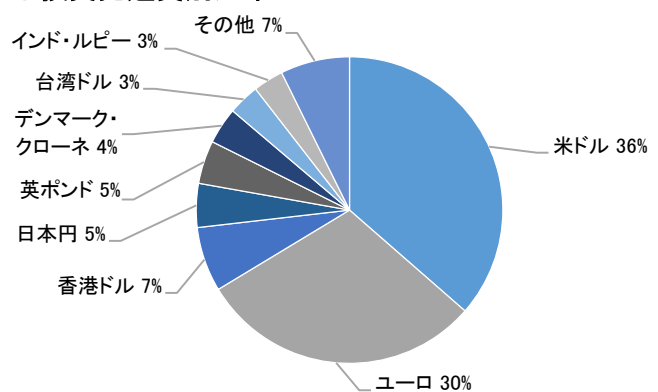
※ 上記はあくまで概算値であり、その正確性、完全性を保証するものではありません。

※ 項目ごとに円未満は四捨五入しており、合計が基準価額の変動と一致しない場合があります。

● 国・地域別株式比率



● 投資先通貨別比率



※ 「国・地域別株式比率」、「通貨別比率」は2024年4月30日のデータをもとに5月31日現在の投資ウェイトで当社が計算しております。

※ その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。

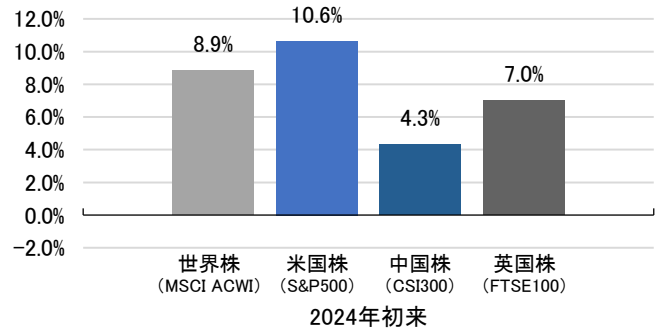
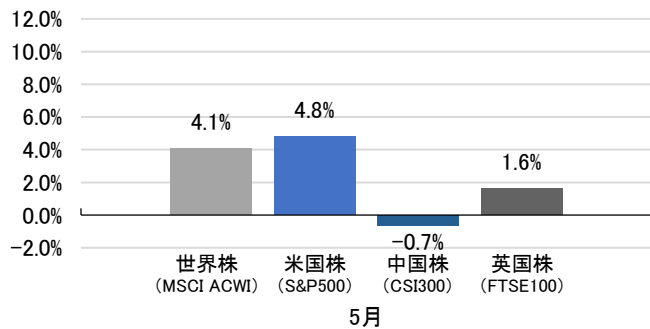


●組入ファンドの概要

	銘柄名	運用会社	組入比率
		ファンド概要	
1	コムジェスト世界株式ファンド (適格機関投資家限定)	コムジェスト・アセットマネジメント株式会社	37.8%
		世界の企業を対象に徹底したファンダメンタル分析に基づいて、高い利益成長が期待される企業を中心に、集中投資します。	
2	コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90 (適格機関投資家限定)	コムジェスト・アセットマネジメント株式会社	34.1%
		主としてヨーロッパの企業を対象に、高い利益成長が期待される企業を中心に個別銘柄を選定し、信託財産の成長を目指します。	
3	アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド(適格機関投資家専用)	アライアンス・バーンスタイン株式会社	20.2%
		新興国の企業を中心に投資を行います。景気サイクルによる利益成長ではなく、構造的な成長機会を重視しています。	
4	ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV ーグローバル・インパクト・エクイティ・ファンド (クラスS、円建て)	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド	2.7%
		主として海外の社会と環境にプラスになる事業を行い、株価が将来にわたって上昇すると期待される企業に投資するファンドです。	
	現金等		5.2%

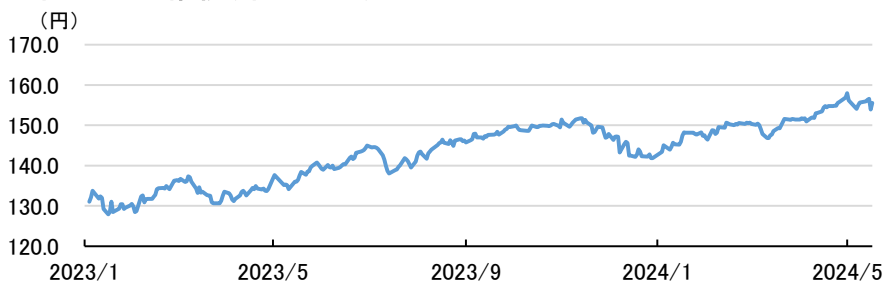
<ご参考>

●地域の代表的な株式指数の騰落率



※ 上記の指数は現地通貨ベースです。

●為替レートの推移(米ドル/円)



※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。
 ※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。



●各ファンドの組入上位5銘柄

コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)

No.	銘柄名	国	業種	組入比率
1	マイクロソフト	アメリカ	情報技術	7.2%
2	イーライリリー	アメリカ	ヘルスケア	7.1%
3	ASMLホールディング	オランダ	情報技術	6.0%
4	台湾セミコンダクター(TSMC)	台湾	情報技術	4.5%
5	リンデ	イギリス	素材	4.4%

コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90(適格機関投資家限定)

No.	銘柄名	国	業種	組入比率
1	ノボ・ノルディスク	デンマーク	ヘルスケア	8.0%
2	ASMLホールディング	オランダ	情報技術	8.0%
3	エシロールルックスオティカ	フランス	ヘルスケア	4.8%
4	LVMHモエ・ヘネシー・ルイ・ヴィトン	フランス	一般消費財・サービス	4.2%
5	リンデ	イギリス	素材	4.2%

アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド(適格機関投資家専用)

No.	銘柄名	国	業種	組入比率
1	台湾セミコンダクター	台湾	情報技術	8.3%
2	サムスン電子	韓国	情報技術	5.8%
3	テンセント・ホールディングス	中国	コミュニケーション・サービス	5.7%
4	HDFC銀行	インド	金融	4.0%
5	SKハイニックス	韓国	情報技術	3.0%

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAVーグローバル・インパクト・エクイティ・ファンド(クラスS、円建て)

No.	銘柄名	国	業種	組入比率
1	ELI LILLY & CO	米国	医薬	3.1%
2	ASML HOLDING NV	オランダ	半導体	2.7%
3	LINDE PLC	米国	化学	2.7%
4	ROPER TECHNOLOGIES INC	米国	工業	2.5%
5	UNITEDHEALTH GROUP INC	米国	ヘルスケア	2.3%

※ 上記はデータが入手できる2024年4月30日現在の情報です。

※ 組入比率は、各ファンドの純資産総額を100とした場合の比率です。

※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。



～コラム～

分散投資をどう分散するのか？

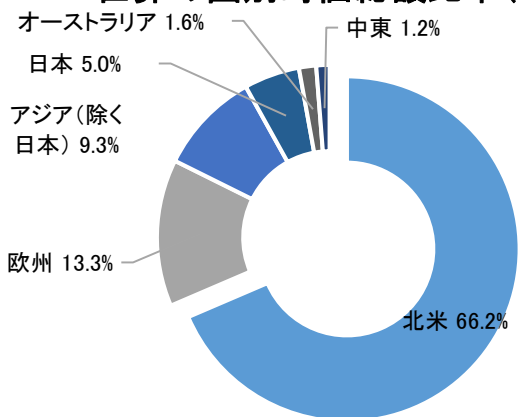
分散投資は長期投資の基本と言われますが、現実には何を基準に分散すればよいのか？ という問題に直面します。

世界株のインデックスウエイトを見てみると、実際には60%以上が米国企業が占めています。確かに、米国株式市場は世界最大の市場であり、世界中から資金が流入してきていますから、米国を大きなウエイトで投資することは、一定の合理性はあるでしょう。

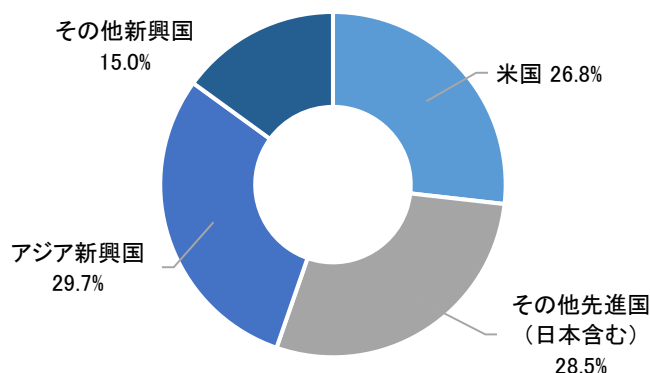
しかし、世界のGDPは米国は27%程度しかないのです。アジアを中心とするその他の先進国のGDPはここ10年余りで大きく伸びているのも事実なのです。そのため、なかの世界成長ファンドでは、一般的な世界株のウエイトよりも新興国のウエイトを大きくしており、長期的な成長を取り込みたいと考えています。

この点が、いわゆる世界株のインデックスファンド投資となかの世界成長ファンドの大きな違いであり、今後どのような違いを見せるのかぜひ注目して頂きたいと思います。
(居林 通)

世界の国別時価総額比率(%)



名目GDPの世界シェア



(注) 世界株の国別ウエイトは2024年5月末、名目GDPは2022年末のデータ。
(出所) Bloomberg、IMFのデータを基になかの資産マネジメント作成

※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。
※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。



●運用チームのご紹介

	役職	氏名 血液型	コメント
	代表取締役社長 最高投資責任者 (CIO)	中野 晴啓 気配りのA型 です。	なかのアセット運用部は、社会と生活者への想いをひとつにした、強力なプロフェッショナルチームになりました！メンバーはベテランから中堅・若手が程よくブレンドされて、皆に自由なりサーチを励行する放牧スタイル。そしてCIOは中野が務めます。とにかく楽しくワクワクと共感をモットーに、本格的長期投資に相応しい徹底長期目線で銘柄選択を厳選してまいります。そして各社とのエンゲージメント(対話)状況もしっかり皆さまにお伝えしながら、運用者と長期投資家の皆さまとの理想的アンサンブルを奏でる、素敵なファンドに仕上げてまいります。ご期待くださいませ！
	運用部長 兼 チーフポートフォリオ オマネジャー	山本 潤 O型です。母 Bで父O。ちな みに子供4人 ともO型でし た。	ここに素晴らしい運用プロフェッショナルたちが、なかのアセットマネジメントに集いました。6月と7月にも新しい仲間が2名加わる予定です。運用チーム一丸となって全力を尽くすことをお約束いたします。日本企業は資本効率の改善に本気で取り組み始めました。わたしたちは、親身になってそのお手伝いをしていきます。そして、日本の運用業界をよりよいものにしていきます。ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。
	運用副部長 兼 シニアポートフォリオ オマネジャー	居林 通 不明なので す…	株式投資は企業に投資するわけですが、「企業は経営者によって大きく変わる」ということをわたしは何度も経験しています。そのため、企業の経営者の発信するメッセージにアンテナを巡らせ、企業が「何をしようとしているのか」、「どうしてその戦略をとるのか」を理解しようと努めています。成長する企業を見つけ出すことは容易ではありませんが、これまでの経験を生かしてチームに貢献したいと思っています。
	シニアポートフォリオ オマネジャー 兼 シニアアナリスト	菅 淑郎 Ao型	ようこそ、なかのアセットマネジメントが考える長期投資の世界へ！30数年前ロンドンのパブでの西生さん(今回一緒にジョイン)との出会いが、私の磨きたい投資の哲学と技術の方向性を決め、予想もしえない運命をたどり、ここに至りました。その間、数多の恩人の御好意に恵まれたことは感謝に堪えません。3年前に角膜提供を受け、左目が開眼。その力も得て、ひたすら受益者の皆様の期待に応えるべく、当社で仕事をする喜びにあふれ邁進する毎日です。
	シニアアナリスト	大月 天道 O型	初めまして、アナリストの大月と申します。(中には「お久しぶりです」の方もいらっしゃるかもしれませんが。)長期投資の旅は決して楽なことばかりではありませんが、受益者の皆様に少しでも道程を楽しんでいただけるよう、セミナーや投資先に関するレポートなどで積極的に情報発信していけたらと思います。皆様のご期待に添えるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。
	アナリスト	谷 亜矢野 O型	皆さま初めまして。アナリストの谷です。私はなかのアセットを、登山のシェルパのような存在にしたいと思っています。なかのアセットへの投資を通じて、受益者の皆様がお金に苦勞することなく、自己実現を目指すことができるように、そして安心して身を委ねて頂ける存在となります。誰よりも誠実に謙虚に、嘘を付かず、受益者の皆様と真摯に向き合う所存です。今後ともどうぞよろしくお願いたします。
	アナリスト	関口 耕大 A型	中野社長のかかげる「生活者」を第一に置いたビジョンに強い共感を覚え、この度チームの中で最も若いメンバーの一人として運用に携わらせていただきます。クオリティ・グロースの運用哲学を貫徹させた運用を行うことが至難の業であることは承知のうえで、易きに流されず、徹底したボトムアップリサーチを行っていく所存でございます。皆様からの叱咤激励が何よりの力となりますので、お引き立てのほど、宜しくお願申し上げます。



●ファンドの目的・特色

ファンドの目的

主として、内外の投資信託への投資を通じて、世界の成長企業に投資を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。

ファンドの特色

- 1 世界の株式に投資することで、日本以外の魅力的な投資機会も捉えることを目指します。
- 2 長期の資産形成を目指して、長期視点で世界の成長企業(クオリティ・グロース企業)の株式に投資を行います。
- 3 多面的な調査を行った上で、長期的に成長が期待される企業に投資をするアクティブファンドに、割安と考えられるタイミングで投資を行うことを目指します。
- 4 原則として、為替ヘッジは行いません。

ファンドの仕組み

当ファンドは、主にマザーファンドに投資するファミリーファンド方式で運用を行います。

また、マザーファンドを通じて複数の投資信託証券(投資対象ファンド)に投資するファンド・オブ・ファンズ形式で運用を行います。

※ マザーファンドを通じて内外の投資対象ファンドに投資を行い、実質的に世界の株式等に投資を行います。

分配方針

毎決算時(原則として毎年4月24日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。

- ・ 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- ・ 分配金額は委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- ・ 留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

※ 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

●投資リスク

基準価額の変動要因

- ・ ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**
- ・ **信託財産に生じた利益および損失は、全て投資者の皆さまに帰属します。**
- ・ 投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの主なリスクは以下の通りです。

● 価格変動リスク

株式の価格は発行者の業績、経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。また、債券の価格は市場金利や信用度等の変動を受けて変動します。ファンドはその影響を受け、組入株式や組入債券の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

● 信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

● 為替変動リスク

為替相場は、各国の経済状況、政治情勢等の様々な要因により変動します。投資先の通貨に対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。

● カントリーリスク

主要投資対象ファンドの投資対象国において、政治・経済情勢の変化、外国為替規制、資本規制、税制の変更等の事態が生じた場合、またはそれが予想される場合には、方針に沿った運用が困難になり、基準価額の下落要因となる可能性があります。

● 流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない、または取引が不可能となるリスクのことを流動性リスクといい、当ファンドはそのリスクを伴います。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。



収益分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ファンドは、大量の解約が発生し、短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付けが中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性があります。
- 一般的に、時価総額が小さい、取引量が少ない等流動性が低い市場、あるいは取引規制等の理由から流動性が低下している市場で有価証券等を売買する場合、市場の実勢と大きく乖離した水準で取引されることがあり、その結果、基準価額の下落の要因となる場合があります。

リスクの管理体制

委託会社では、リスク管理規程や運用モニタリング規程等の社内規程において、リスク管理の対象となるリスク、リスク管理体制および管理方法等が定められています。

- 委託会社は受託者責任を常に念頭に置いたうえで、投資信託の「投資リスク」を適切に管理するため、①運用部門において、投資信託の各種リスクを把握しつつ、投資信託のコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うこと、②運用部門から独立した管理部署によりモニタリング等のリスク管理を行うこと、を基本の考え方として、リスク管理体制を構築しています。
- 委託会社では、流動性リスク管理に関して、投資信託の組入資産の流動性リスクのモニタリング等を実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証等を行います。委託会社の取締役会等では、流動性リスク管理を含めた実効的なリスク管理体制の整備、運用について監督します。

● 手続・手数料等

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位とします。 ※ 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額(1万口当たり)とします。
換金単位	販売会社が定める単位とします。 ※ 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。
信託期間	無期限(2024年4月25日設定)
繰上償還	委託会社は次のいずれかの場合には、繰上償還することがあります。 <ul style="list-style-type: none">純資産総額が10億円を下回ることとなった場合。信託契約を解約することが投資者(受益者)のため有利であると認めるとき。やむを得ない事情が発生したとき。
決算日	原則として、毎年4月24日とします。(休業日の場合は翌営業日) 第1決算日は2025年4月24日とします。
収益分配	原則として、年1回の決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。 ※ 販売会社との契約によっては再投資が可能です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 <ul style="list-style-type: none">公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。当ファンドは、NISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。配当控除の適用はありません。益金不算入制度は適用されません。



ファンドの費用・税金

●ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

- ・ 購入時手数料 **ありません。**
- ・ 信託財産留保額 **ありません。**

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	当ファンド	信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に対して、 年率0.605%(税抜0.55%) を乗じて得た額とします。運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
	投資対象ファンド	年率0.4%~0.9%程度(税抜) ※運用・管理報酬等の料率は投資対象ファンドにより異なります。
	実質的な負担	年率1.3%±0.2%程度(税込) ※投資対象ファンドの組入比率の変更などにより変動します。
その他の費用・手数料	監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他の費用・手数料は、その都度信託財産から支払われます。	※これらの費用・手数料等については運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※ 投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することはできません。

●税金

税金は表に記載の時期に適用されます。

以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時 および償還時	所得税および地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

※ 少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」をご利用の場合

NISAは、少額上場株式等に関する非課税制度です。

NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※ 法人の場合は上記と異なります。

※ 上記は、2024年2月末現在のものです。税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

●委託会社およびファンドの関係法人

委託会社 ファンドの運用の指図を行う者	なかのアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3406号 加入協会：一般社団法人投資信託協会 ホームページアドレス： https://nakano-am.co.jp/
受託会社 ファンドの財産の保管および管理を行う者	野村信託銀行株式会社

販売会社 ファンドの募集の取扱い等を行う者	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
第一生命保険株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第657号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
株式会社イオン銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○	

●当資料をご利用にあたっての注意事項等

- ・ 当資料はなかのアセットマネジメント株式会社が作成した資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。
- ・ ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- ・ 信託財産に生じた利益および損失は、全て投資者の皆さまに帰属します。
- ・ 当資料は、なかのアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- ・ 投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関で購入いただいた場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ・ 本資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。